

遠近新聞

第十九號

定價一匁



今日佛國フクより菅沼左近將監栗本安藝守以下横濱へ
着船フネはお成りイし

遠近新聞第十九号

慶應四年五月十七日



横濱日刊新聞より抄出

アビシニヤ國アビシニヤ一亞弗利加洲の戦争の事

四月九日バサロバサロ名地在留シヤ、ロベルト、ナビー

ル人ルより傳信機の報告

予明朝マグラマグラ名地の下又陣を取らんと欲す

マグラマグラを思ひの外嚴重ガムシしく地勢甚險岨あり

予當地又三日駐タビりて軍勢の来着を待ち且兵糧を
集めツグり

今もダランダ地名の近辺より兵糧自在ト来たり

予テアドルアビシニヤ国の王の名へ手紙を送りし返事来らば

○四月十三日マグダラよりの報告

去る金曜日マグダラに於て英吉利軍勢とテアド

ルの軍勢と合戦ありテアドル方敗北して死ハ少

うし英吉利方ハ怪我人ハも即死一人もあ

次の日マテアドルより生捕ハあり又ハ今も使

かきしる歐羅巴人を不残我陣屋ハに引渡せり

テアドルも英吉利方より催促ハされし未だ降参ハせ

ば英吉利方より二十四時の間ハ決答ハをあたへべき旨

を中遣ハせり

テアドルの軍勢ハ全く気折ハりし

四月十四日マグダラよりの報告

テアドルの軍勢ハ去る十日の大敗ハより銳氣大ハ挫

けし

頭分の者もセラシイの切所ハを引渡し数千人の軍卒

降参ハし

テアドルも逃残ハりし軍勢を引連ハしてマグダラに

退陣ハし

マグダラを十三日ハ落城ハせり

テヲドルを討死しし
英吉利方の損込も僅うく大凡大砲三十挺を取ら
まじりのみ

四月十四日出マグダラより文通の抜書

英吉利方のシヤ、ロベルト、ナピール人よりアビシニ
ヤ方のテヲドリスは降参をべいと説進めたるはテ
ヲドリス之は従らざるはより山砲臼砲及び火矢砲
隊を擁護してマグダラを攻落さんとせり
英国女王殿下の第三十三レヂメント隊も其打ち入
りの隊とあり土工兵隊之は先立ちしり

テヲドル方の軍勢数千人もセルレイといふ所は
かろく武器を地よかろく降参しし之は依り英吉
利勢の難あく其地を取りしり

テヲドルを残り軍卒と共に爰を先途とマグダラ
を守りて防戦せしり戦争の中は打殺されしり
英吉利勢の討死せし者も僅う十五人もり

○五月五日伊豆守殿由渡し書并し写

亀之助様由事 上様と奉称 上様由事ハ 前上様
との奉称旨此程お達し右の由旗本由家人同士限
り中上由儀し他は在爲對由由稱呼し之の無之由

遠近新報
間自他の差別不_レお混格_レ致旨向々_レ可_レを達置_レの

五月

○ 芝増上寺内_レに銃隊及び其外の兵士屯集_レの事第十七号_レに載せ_レし_レが全_レく一時の事_レとして十日_レの_レ皆々引取_レら_レぬ_レお成_レり

○ 横濱_レに是迄肥前の兵_レとして固_レり居_レり_レが去_レる十日頃_レ紀州の兵と交替_レぬ_レお成_レり_レする_レよし

○五月九日廻状の写

伊豆守殿_レに渡_レし_レの書舟別紙_レお廻_レし_レの右_レに書舟の趣_レより各振_レり内當四月十一日御聞城_レ迄_レ勤_レ王の證書_レに差出_レぬ_レ成_レり_レの_レ方_レに_レ差出_レの月日等_レに取調_レ早々拙者_レ方_レ迄_レの_レ仰_レ聞_レに廻状_レ刺_レ附_レを以_レて早々_レに順達_レ可_レ成_レり

別紙_レに書舟_レの写

歸順_レの輩_レ 朝臣_レ 仰舟_レの旨_レ別紙_レの通 大総督_レ府_レより_レ 仰出_レる_レ右_レに當四月十一日_レに聞城_レ迄_レ勤_レ王の證書_レ差出_レる_レ者の趣_レより_レ間_レに_レ得_レ其意_レに

右之趣由旗本内家人中不洩招之旨お觸

五月

旗本帰順之輩自今朝臣也仰舟以间此段お達

以事

五月

當番由目舟中より達書別紙一通お廻し中右達書の趣は舟各振之内関西は菜地有之分天領は仰舟又の子細有之通路無之分右訊柄巨細は取調早々拙者方迄由差出し成り江戸は茲在り万石以下之面々関西菜地有之分

天領は仰舟又の子細有之通路無之分右訊柄取調巨細お認早々拙者共由差出り有之以以上

五月

○参謀の届書の写

細川越中守

四月廿七日岩倉殿由供途中より三千人程出奔仕以万一越中守浪人名前より立て乱戦の仕哉も斗り難く以间此段由届中上より右は舟由奉公難有以得共由免る下より振奉願上り以上

四月

戸田采女正

追討由奉公大坂に勤兵在り四月廿七日二百人出
奔仕り舟主人初め一同不行届き之次第奉忍入
右舟国元兵歸謹慎の上中訳仕度此段奉願上
以上

四月

右に真偽末と詳ありざれども暫く誌して看官の
参考と備ふ

十五日曉七ツ時頃より上野に屯集せる彰義隊其外
諸藩脱走のものに官軍方ハ薩州尾州長州細川肥前
のより戦争相始り一時ハ接戦をて双方の勢破作
の如くありしが終に官軍勝利をて進んで山内に入
りしるより

彰義隊

遊撃隊

純忠隊

歩兵隊

隊長

一聯隊

八聯隊

砲兵隊

遠近新聞

撤兵隊

會藩隊長久木定之助

同 頭取山田亥之助

猶興隊

神奈川歩兵

浩氣隊

酒井若別脱藩

万字隊

久世謙吉

卧龍隊

越後高田脱藩

松石隊

播州明石脱藩

水心隊

結城水野日向守脱藩

酒井雅樂頭

備後福山脱藩

右ハ上野ニ屯集せる兵隊のよ

明治辛未十月

定價二匁



新聞雜誌

第其號

十号より十二号迄